

# きずなの郷

第43号  
2013 冬

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成25年12月1日

## 第54回全道ろうあ者大会 37年ぶりに新得町で開催!!

### 目次

第54回全道ろうあ者大会 37年ぶりに新得町で開催	1
60周年記念事業	
各施設の取り組み	2
ふれあい盆踊り	3
秋祭り	4
合同運動会	5
わかふじ寮	6
文化祭・職員紹介・「新得白生 舎」が厚生協会に仲間入り	
やすらぎ荘	7
敬老会・施設旅行	
新得やすらぎ荘	
祭りの日・新得幼稚園交流会	
デイサービスセンター	8
やすらぎ荘たんぼぼ移転再開 ブルーベリー収穫	
屈足わかふじ園	
きずなの郷まつり	
ひまわり荘	9
敬老パチンコ	
ご寄付・ご寄贈	10
行事のお知らせ	
編集後記	

平成25年8月30日から9月1日にかけて第54回全道ろうあ者大会が新得町公民館をメイン会場に開催されました。新得町での開催は37年ぶりの3回目となります。主管したのは当厚生協会と繋がり深い十勝聴覚障害者協会で、厚生協会としても準備段階から全面的に協力をしてきました。「福祉の郷から 十勝の風にしてつたえよう つながろう 心をひとつに」を大会スローガンに厚生協会創設者である故人田中皎一先生が理想とした福祉の郷、新得町に参加予定を大幅に超える約580人の方が参加されました。



実行委員長川口豊氏の  
歓迎のあいさつ

31日の大会式典では、浜田正利新得町長が歓迎の言葉を全て手話で表現され、迎え入れる側の最高のおもてなしともいえるご挨拶をしていただきました。一言一句丁寧

に語りかける手話は会場にいる全ての参加者の胸にその思いが伝わったのではないかと思います。挨拶終了後には、会場から大きな歓声とたくさんの方の拍手が響き渡っていました。

午後からの記念講演後に行なわれたアトラクションでは、新得町で活動している狩勝高原太鼓、フラダンスサークルマカナ・ラニ、新得・屈足手話コーラスの方々が次々と演目を披露され、最後に新得小学校3年生による手話の歌で花を添えていただきました。小学校の子どもたちによる手話の挨拶は会場にいる多くの方が胸を打たれ、手話の歌では子どもたちと一緒に打つて手話をしている光景が会場全体に広がりました。理想とされた福祉の郷をこの町で実現されようとした故人田中皎一先生の思いが心をひとつにしたのではないかと思います。大会最終日の9月1日は聴覚障害セミナー、青年のつどい、女性のつどい、高齢者のつどいと各会場に分かれてのプログラムが行なわれました。中でも高齢者のつどいはわかふじ寮設立の歴史を振り返る内容に大会参加者の内、約200名の方が参加するほどの人気となりました。午前の部で番組「サンデー九」に出演された故人田中皎一先生の映像を懐かしみながら想いを巡ら



新得小学校の子どもたちによる手話の歌



新得町長浜田正利氏の  
手話での歓迎あいさつ

せ、午後の部の社会見学では先生の聴覚障害者に対する思いの原点ともいえる施設「わかふじ寮」と「やすらぎ荘」を見学していただきました。ファイナーレ・引き継ぎ式では、次回開催地である函館市の方々がイカ踊りを披露し次回大会のPRをされ、バトンを引き継いで幕を閉じました。最後に、大会実行委員長の川口豊様（十勝聴覚障害者協会会長）からのメッセージをお伝えします。「本大会が無事に終えることができたのも大会準備から多くの方々のお力添えがあったからこそと思います。この紙面をお借りして各団体、関係機関、町民の皆様のご尽力とご理解に対し感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。」



施設の中庭に利用者みんなで人文字の60周年



昼食はラーメン店ロッキーさんのお店の味を堪能



60mのパンケーキに利用者みんなで飾り付け

わがふじ寮

屈足わがふじ園



花火大会(8/20)

1,500発の花火は大迫力でした



地域の皆さんもたくさんお越し頂きました



わく、ホテル特製デザートだ！



サホロリゾートケータリング食事会(9/10)

スタッフの方々が料理を作り、運んでくれました

ひまわり荘



60周年記念全員日帰り旅行

全員で記念撮影



屈足温泉レイクインレストランにて全員で昼食

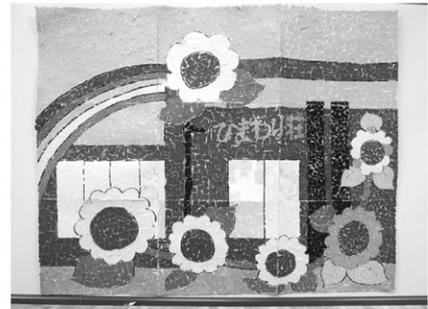


1枚の厚紙を9分割にして制作スタート



ちぎり絵制作

9枚のパネルが完成! 合わせると...



ひまわり荘のちぎり絵が完成

※やすらぎ荘・新得やすらぎ荘では11月26日に60周年記念夕食会を行いました。詳細は次号でお知らせします。

やすらぎ荘



「ふれあい盆踊り、最高〜!」

わかふじ寮



利用者自治会のボールすくい子どもたちに人気

テイサービス



外で食べて飲むと美味しいね!



トランプカードに仮装して盆踊りを盛り上げます!!

新得やすらぎ荘



夏だ! はじけちゃお!



おいしい食べ物をたくさん食べて大満足!!



カメラ目線でルンルン♪

ひまわり荘



外会場に負けないくらい食べるぞ !!

### わかふじ寮



秋祭り会場で食べるこの一杯がたまりません!!



今年もお札をもらってひと安心



パクリとかじられ、無病息災



新得音頭パレードが来園  
30名の踊り子さんに披露していただきました



屈足神社にて「ハイチーズ！」

### 屈足わかふじ園



屈足神社の御神輿と獅子舞が来園  
「獅子舞、怖い……」



獅子舞のご利益頂きます

### 新得やあらぎ荘



出店で買って、外で食べて、とっても楽しい♪



甘いもの大好き〜♪



出店見学、何か美味しそうな物はないかな…



外で食べるおやきは格別だな〜☆

### ひまわり荘



笑顔がまぶしいです！

### やあらぎ荘



狙いをさだめてえ～ホイッ !!



ゴール決めさせてもらいます !!



理事長、一緒にゴールお願いします !!

わかふじ寮



赤チームが有利かな!?



上手にパン取れたかな?

やすらぎ荘



大好きなパンを片手に決めポーズ☆



いっぱい玉入ったかな?

新得やすらぎ荘



ボールを落とさずに次の人にリレー

ひまわり荘



運動の後の豚汁はうまい!

## 文化祭 ～今年はマジックショー!!～

10月5日(土)地域交流ホーム「ふじ」にて文化祭が行なわれました。

利用者の出し物では、紙風船割りゲームやテレビ放映されている獣電戦隊「キョウリュウジャー」に扮して劇を披露し、会場を盛り上げてくれました。

また今年是新得・屈足手話サークルの皆さんに加え、旭川市からお越しいただいた西垣さんの華麗なマジックで会場に花を添えてくれました。

最後に一年間を振り返ったスライドショーを観た後の昼食会では、自治会希望のタラバガニに皆舌鼓を打ちながら楽しいひとときを過ごしました。



本家にも負けない!?  
キョウリュウジャー!



旭川の手品師西垣さんの  
多彩なマジック!

## 職員紹介(第2わかふじ寮)



### 太田 裕美

7月から看護助手として働き始めています。まだまだ分からない事が多いですが、頑張っていきたいと思います。これからもよろしくお願いします。

## 「新得白生舎」が厚生協会に仲間入り

以前より新得町でクリーニング事業を行っていた「新得白生舎」が今年4月の法人合併により「厚生協会新得白生舎」として厚生協会に加わりました。

新得白生舎は、昭和36年に新得町母子授産所として発足、昭和53年に社会福祉法人の認可を受けました。主に母子、障害などの理由で就労機会が限られた人の自立に向けた働く場としてクリーニング事業を行って来ました。

近年では受注量の減少などから経営が悪化し、法人の継続が困難となっておりましたが、昨年より存続および合併に向け協議を行なった結果、今年4月から厚生協会の法人合併により「厚生協会新得白生舎」として新たにスタートしています。



### 松田 信男 施設長

25年4月、厚生協会に吸収合併という形で仲間入りさせていただき、新体制のもとクリーニング事業を継続しています。

職員、利用者ともに品質向上に努め、顧客満足度を上げる努力をしています。よろしくお願いします。



### 村川 雄二 指導員

4月から自衛隊を定年退職し、厚生協会新得白生舎で勤務しています。

これまで培った体力、気力を十分に発揮し、まだまだ体力の続く限り頑張ります。



### 小路 良一 指導員

4月より厚生協会新得白生舎となり、これまで同様職員として勤務しています。

主に集配、営業を担当しています。クリーニング需要増となるよう頑張ります。よろしくお願いします。



### 岩野 頼子 事務職員

事務全般を担当しています。

職員の方々と連携をとり日常業務を行っています。明るく丁寧な対応を心掛け、より多くのお客様に利用して頂けるよう努めています。よろしくお願いします。

## クリーニングに関することなら 「白生舎」にお任せ下さい!!

「厚生協会新得白生舎」では、お客様の様々なご要望にお応えできるよう取り組んでおります。

クリーニングに関することなら、お気軽にご相談・お問合せください。

お問合せ番号：0156(64)5209

担当:松田



## 敬老会

～米寿おめでとう、次は卒寿でお祝いしましょう～

9月7日に新得町公民館にて「敬老会」が開催され、やすらぎ荘から利用者25名が出席しました。

その中で霜村幸さんが米寿（88歳）として表彰され、町長から直接賞状を渡されお祝いを受けました。霜村さん自身は緊張している様子も窺えましたが、表彰式後に仲間達や職員から「おめでとうございませう」と声を掛けられると満面の笑みを浮かべておりました。

式典の中には「踊り（ダンス）」「手話の歌」等の演目があり、耳の聴こえない霜村さんにも楽しい一時を過ごせる時間が設けられていて、忘れる事のできない思い出が一つ増えました。

これからも楽しく元気に生活されて、2年後の卒寿のお祝いを迎えて頂きたいと、職員一同願っています。



「今日はちょっと緊張です!!」

## 大満足の旅行

～施設旅行in阿寒湖～

10月10日から11日にかけて、紅葉が丁度見ごろの阿寒湖温泉ニュー阿寒ホテルへ利用者23名の参加で行ってきました。阿寒湖温泉までのバスの車窓からは、紅葉が色付き始めた木々の景色を皆さん楽しんでいました。ホテルでは9階から阿寒湖を一面に見下ろす雄大な展望風呂で、普段味わえない景色と温泉を堪能しました。夕食では海の幸、山の幸が盛り沢山。食べきれないほどの美味しい料理で皆さん大満足でした。

2日目は生憎の雨模様でしたが、阿寒湖をぐるっと1周する遊覧船に乗り、湖畔の紅葉を堪能してきました。途中、阿寒湖内の島にあるマリモ観測センターに寄り、今まで見たことの無いような大きさのマリモに皆さんビックリされていました。今回の旅行は温泉に観光に買い物に盛り沢山の内容で大満足の旅行でした。



美味しい夕食に舌鼓



おっきいマリモにビックリ!

## 新得やすらぎ荘

## 祭りの日

～食べて飲んで笑顔のひととき～

7月30日、祭りの日という行事を行いました。くじ引き、お菓子すくい、射的が楽しめるという内容でした。くじ引きで1等賞が当たった方はとても良い笑顔をしており、お菓子すくいや射的のコーナーでは皆さん真剣な顔でチャレンジしていました。ゲームを楽しまれた後は、景品のお菓子やジュースを飲みながら皆さんでお話しをされており、とても良いひとときを過ごされていたと思います。



的当て楽しいよ!

## 新得幼稚園交流会

～とても楽しい一時でした!～

9月13日に新得幼稚園の園児達との交流会が行われ、特養からは26名の利用者が参加しました。手話の歌や踊りを一生懸命披露している園児達を、涙を流しながら見ている方や、満面の笑みを浮かべながら一緒に手遊びをしている方など、園児達との交流をとっても楽しんでいました。園児達の可愛い姿に利用者の方々は大くさんの元気をいただけたと思います。



園児とギュとハグしちゃお!

## 日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぼぼ

やすらぎ荘の改築に伴い8月1日より場所を移転し名前を「日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぼぼ」として再開しました。

営業時間は午前8時50分から正午までの3時間10分にサービスを提供しています。

たんぼぼではパズルや塗り絵、絵画など利用者の方が選び、好きなことをしていただいています。また希望があればくもん学習療法を受けることもできます。

9月27日にはたんぼぼが開所して初めての外出行事。事業所裏の公園に散歩やボーリングをしに行きました。天気にも恵まれ気持ちのいい散歩となりました。今後も様々な場所へ外出したいと考えています。



「初めての散歩、晴れて良かったね!!」

## 屈足デイサービスセンター ～ブルーベリー収穫&ジャム作り～

8月8日、ブルーベリージャム作りを行いました。材料のブルーベリーは屈足デイサービスの庭で収穫したものを使いました！屈足デイサービスの庭にはブルーベリーの他に梅の木もあり、この日は完熟した梅も収穫しました。

職員も利用者さんもジャム作りをしたことがなく、作り方を調べてから調理開始。「火加減どう?」「もうちょっと煮詰めるのかな?」と試行錯誤し、初めてながらも上手にジャムを作ることができました。後日ジャムをパンケーキにのせ美味しく頂きました!



「ねえねえ、どう?良い感じ?!!」

## 屈足わかふじ園

### きずなの郷まつり～屈足わかふじ園の一大イベント!～

8月10日に、きずなの郷まつりを行ないました。この行事は施設利用者・家族・地域住民の皆様への参加のもと、共に支え合う地域社会の実現を目指し、今年で14回目となりました。

今年の夏は暑かったり涼しかったりの寒暖差があり、天気が心配されました。しかも前日に雨が降り、当日の準備中にも雨雲かと思われる雲に覆われましたが、祭り開始時刻には太陽の光が差し込み、無事屋外で行なうことができ、約300名の参加者で大いに賑わいました。

今年も新得商工会青年部をはじめ、屈足保育園・あいの郷・役場有志の方々や地域の皆様のご協力のもと、飲食物の販売コーナーでは焼きイカや焼きそば、わかふじ寮のパン販売等も行い、大勢の方の利用があり大変好評でした。さらには戸塚農場の野菜販売や、毎年恒例の北富青果さんによるニンジンの無料提供は、今年も賑わい、来場された皆様にも大変喜ばれました。この他にも、当日は気温が上がったこともあり、かき氷はあっという間に売り切れてしまうほどでした。

理事長の挨拶で幕をあげたこの祭りは、地元のバンド「岩佐彰with♪super session」のオープニングを飾るに相応しい演奏で祭りを盛り上げて頂きました。また今回初めて新得ジャズキッズZERO+清水ジャズダンスサークルZEROの小学生チームによるジャズダンスの披露では、可愛らしい踊りに会場内は拍手が止みませんでした。

また施設で企画した「かき氷早食い競争」では一般の方に参加していただいた後、理事長・常務・各施設長の競争を急遽設け、大変盛り上がりました。

フィナーレでは「新得中学校吹奏楽部」の皆さんによる演奏で締め切りました。途中でまさかのにわか雨にみまわれましたが、会場の皆さんの熱気の為か、すぐに雨は上がり、祭りの最後を多に盛り上げていただきました。

来年も、地域の皆さんに楽しんで頂ける企画をしていきます。

協力団体：新得商工会青年部・新友町内会・屈足保育園・屈足交通安全協会・あいの郷・北富青果・クレープの会・戸塚農場・ともしび会・屈足郵便局・帯広大谷短期大学・帯広コア専門学校・屈足わかふじ園家族会



まつりには、総勢約300名の参加者で大盛況!!



「かき氷早食い競争」…勝ったのは?



フィナーレは新得中学校吹奏楽部の演奏です!!

**まへらバンド来荘**  
～川川の共演!～

7月28日、まへらバンドのメンバー10名の方が来荘されました。序盤からテンポの良い演奏が続き、数名の利用者はステージ前で踊っていました。

演奏終盤にボーカルが変わり、「浪漫飛行」を歌いはじめると利用者から「あっ秋元先生だ」と驚きながら、曲に合わせて皆で踊りました。



音楽に合わせて盆踊り!?

**新得ジュニア吹奏楽団来荘**  
～敬老の日「子供達の演奏にビックリ!!」～

9月16日、新得ジュニア吹奏楽団の団員14名がひまわり荘に来てくれました。

今年は『リンゴの唄』や『川の流れるように』など合計11曲を披露してくれました。ちいさな体で大きな楽器を演奏している姿を見て、利用者の方は「あんなに小さいのにすごいね～」と感心していました。

演奏終了後は、子供達が利用者皆さんの席を回り、握手をして別れました。



吹奏楽団の奏でる音楽にうっとり

**サマーフェスティバル**  
～バカ殿と町娘?が団体優勝ゲット!!～

8月16日に行われたサマーフェスティバルに利用者2名が『大和撫子』として個人の部に参加、ひまわり荘職員8名が『バカ殿と町娘?』に仮装した団体の部に参加しました。

個人の部では原静子さんが見事5位に入賞し、順位が発表された時は飛び跳ねるように喜んでいました。

団体の部はひまわり荘職員8名で参加した『バカ殿と町娘?』が見事に優勝を勝ち取り、見学していた利用者11名も一緒に、優勝を喜び合いました。



『大和撫子』で第5位に入賞した原さん

**ひまわり荘敬老会**  
～米寿と百寿のお祝い～

9月16日、敬老会を行いました。米寿を迎えた中平スエさんと百寿を迎えた武田ヒサエさんがそれぞれ仲の良い利用者から赤いちゃんちゃんこを着せてもらい、お祝いをしました。

施設長からお祝いの挨拶、利用者代表の太田光雄さんからは「敬老会おめでとうございます」と乾杯の挨拶を頂き、会食をしました。



武田さん(左)と中平さん(右)、おめでとうございます



米寿と百寿に乾杯～♪

**武田さん100歳誕生日**  
～100歳を祝して～

9月23日、武田ヒサエさんが100歳の誕生日を迎えられ、ご家族、知人と一緒にお祝いをしました。武田さんからは「こんなに生きられるとは思っていなかった。100歳まで本当に色々な事があった」と感慨深く話されていました。



「こんなにたくさんもっちゃんやっ」



会食はご家族と一緒にうれしそう

**層雲峡一泊旅行**

～紅葉(芸術)とホテルの美味しい食事(食欲)、秋を満喫～

9月24・25日、層雲峡朝陽亭に17名(利用者12名)で行って来ました。道中、三国峠の大樹海を眺めると利用者は「ほ～、すごいな～」と紅葉の景色に見入っていました。

朝陽亭に到着後、楽しみにしていた大浴場に行き、5種類の湯船全部に入る方、1つの場所にゆっくりと入る方と様々で「いや～広くて良いな」等と話をしていました。

夕食は秋の食材をふんだんに使った和食会席料理を満喫しました。宴会ではカラオケを楽しみ、『風雪ながれ旅』や『高原列車は行く』、『夫婦春秋』等20曲以上歌い、普段歌わない方も「なんだか恥ずかしいな」と話しながらもマイクを持って歌っていました。



大樹海をバックにピース!!



歌に合わせて手拍子!!



笑顔で記念写真!

**敬老パチンコ** ～ス々のパチンコに大喜び～

9月17日、毎年恒例の敬老の日になんで「パチンコバーラー135」様より、聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘・特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘・障害者支援施設屈足わかふじ園・養護老人ホームひまわり荘の4施設の利用者42名が招待を受けました。

好みの台を選び、打ちはじめると賑やかな画面の演出に見入っている方、当たりが出て隣の方と喜びを分かち合う方、また終了時間になっても当たりが止まらずやめる事が出来ない方がいました。

帰りには利用者一人ひとりにお菓子やボールペン等のプレゼントを頂き、約1時間半の時間、久しぶりのパチンコを満喫しました。



みなさん真剣です



「当たりが止まらな～!!」



ス々のパチンコで気分が上がっています



夢中になっています

